



SCB

## ニュース&amp;トピックス

No.2024-140

(2025. 1. 31)

信金中央金庫 地域・中小企業研究所

とね かずゆき  
上席主任研究員 刀禰 和之

03-5202-7671

s1000790@FacetoFace.ne.jp

## 信用金庫の農業、林業向け貸出の動向について

## ポイント

- 信用金庫が新しい貸出先を模索するなか、その対象の一つとして「農業、林業向け貸出」に期待する意見がある。そこで現状を確認することにした。
- 2023 年度末における信用金庫の農業、林業向け貸出金残高は増加傾向にあるものの、1,614 億円に留まり、貸出金全体に占める割合も 0.2%であった。
- 地区別の増減状況をみると、北海道、南九州、中国、東北などの 8 地区で 2023 年度末の残高が（統計開始の）2009 年度末から増加している。
- 2023 年度末の貸出金残高に占める割合を信用金庫別にみると、1%以上が 23 金庫あり、更に 2%以上に絞ると 4 金庫となった。

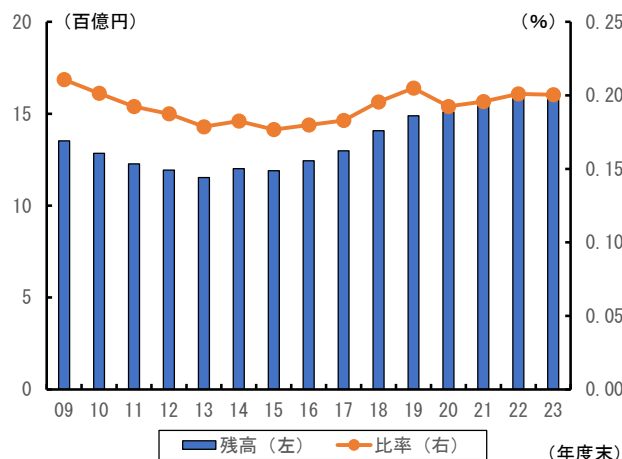
（注）本稿は、ニュース&トピックス（2016 年 9 月 1 日）「信用金庫の農業、林業向け貸出の動向」のアップデート版となる。

## 1. 農業、林業向け貸出の推移

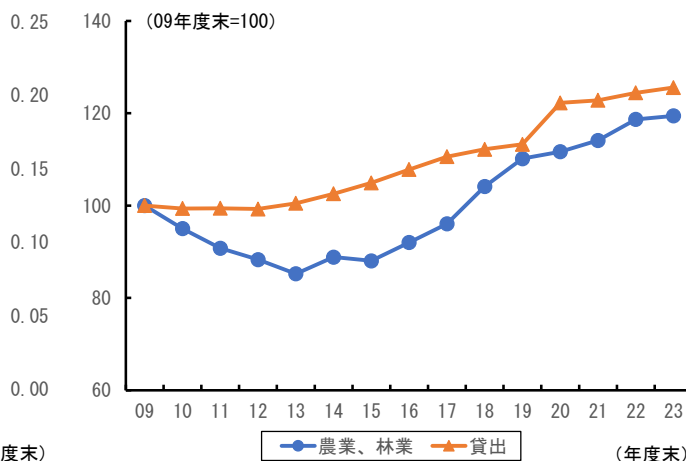
「金利のある世界」の到来などを受け、多くの信用金庫が新しい貸出先を模索している。本稿で取り上げる「農業、林業向け貸出」は、農業の 6 次産業化への期待もあり、10 年超前から有望な融資先（業種）として注目を集めてきた。そこで本稿では、農業、林業向け貸出の現状を確認することとした。

2023 年度末の信用金庫の農業、林業向け貸出金残高は、前期比 0.6%増加の 1,614 億円となった（図表 1）。8 年連続で残高が前年度末を上回ったものの、貸出金残高に占める割合は 0.2%に留まる。また統計を開始した 2009 年度末を基準に推移をみると、119.4 となり、貸出金全体の伸び（125.5）を下回った（図表 2）。

（図表 1）農業、林業向け貸出金残高の推移



（図表 2）農業、林業向け貸出金残高の推移（指数）



（備考）図表 1 から 4 まで信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

2. 地区別の状況

2023 年度末の地区別残高の増減状況は、北海道、南九州、中国、東北などの 8 地区で 2009 年度末から増加した一方で、東京、近畿、北陸では下回っている（図表 3）。また、貸出金残高に占める割合は最も高い北海道で 0.9% となる。

（図表 3）地区別の貸出金残高

(単位：億円、%、百万円)

| 地 区  | 09年度末 |     | 13年度末 | 22年度末 | 23年度末 | 09年度末比 |        | 比率  | 1先残高 |
|------|-------|-----|-------|-------|-------|--------|--------|-----|------|
|      |       | 比率  |       |       |       | 増減額    | 増減率    |     |      |
| 北海道  | 191   | 0.6 | 181   | 334   | 343   | 151    | 78.8   | 0.9 | 21   |
| 東 北  | 93    | 0.4 | 69    | 130   | 134   | 40     | 43.4   | 0.4 | 14   |
| 東 京  | 56    | 0.0 | 31    | 26    | 20    | △ 36   | △ 63.8 | 0.0 | 15   |
| 関 東  | 309   | 0.2 | 235   | 328   | 342   | 33     | 10.7   | 0.2 | 15   |
| 北 陸  | 36    | 0.2 | 10    | 32    | 34    | △ 2    | △ 7.0  | 0.1 | 15   |
| 東 海  | 285   | 0.2 | 269   | 306   | 303   | 17     | 6.2    | 0.1 | 19   |
| 近 畿  | 165   | 0.1 | 142   | 138   | 141   | △ 24   | △ 14.5 | 0.0 | 17   |
| 中 国  | 43    | 0.1 | 45    | 70    | 65    | 21     | 49.2   | 0.1 | 12   |
| 四 国  | 56    | 0.5 | 46    | 63    | 62    | 6      | 11.2   | 0.5 | 18   |
| 九州北部 | 31    | 0.2 | 30    | 38    | 33    | 1      | 5.8    | 0.2 | 10   |
| 南九州  | 76    | 0.5 | 86    | 131   | 132   | 55     | 71.8   | 0.7 | 9    |
| 全 国  | 1,351 | 0.2 | 1,152 | 1,604 | 1,614 | 262    | 19.4   | 0.2 | 15   |

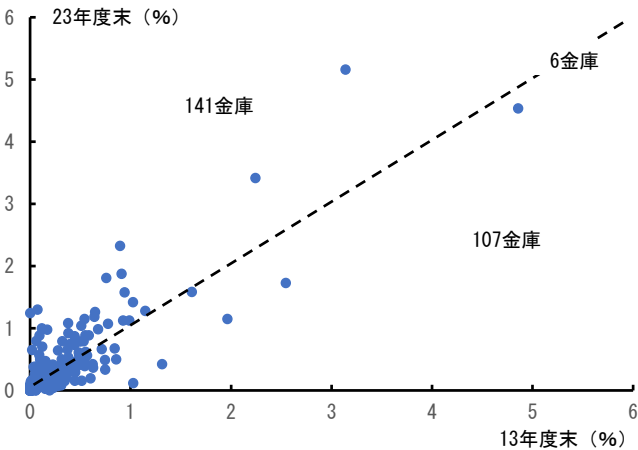
（備考）沖縄県は全国に含む。

3. 信用金庫別の状況

2023 年度末における信用金庫別の農業、林業向け貸出の割合を 2013 年度末と比較すると、①比率上昇が 141 金庫（構成比 55.5%）、②比率の変化なしが 6 金庫（同 2.3%）、③比率低下は 107 金庫（同 42.1%）となった（図表 4）。

また 2023 年度末の比率が 1 % 以上の信用金庫が 23 金庫あり、更に 2 % 以上に絞ると 4 金庫であった。

（図表 4）信用金庫別の農業、林業向け貸出の割合（13・23 年度末）



4. ヒアリング先のコメント例

複数の信用金庫と農業、林業向け貸出に関する推進スタンスなどを意見交換すると、『期待する』との声は限られており、また地方部の信用金庫においても『自然体』が大勢を占めた。ただし農業、林業向け貸出の対象を、食品加工会社などを含む広義の農業関係にまで拡大すると『引き続き将来有望』との声が相次いだ。

本レポートは発表時点における情報提供を目的としており、文章中の意見に関する部分は執筆者個人の見解となります。したがって、投資・施策実施等についてはご自身の判断をお願いします。また、レポート掲載資料は信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当研究所が正確性および完全性を保証するものではありません。なお、記述されている予測または執筆者の見解は予告なしに変更することがありますのでご注意ください。